		ⅰ　下部振れ止め装置	①　ローラーの損傷及び摩耗の有無並びに回転の状態を調べる。	①　損傷及び著しい摩耗がなく、かつ、円滑に回転すること。
			②　ホルダークランプの亀裂及び損傷の有無並びに取付け状態を調べる。	②　亀裂及び損傷がなく、かつ、取付け状態が適正であること。
	⑵　ジブ		別表第１の「1.7　ジブ」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑶　リーダー		別表第１の「1.8　リーダー」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑷　ワイヤロープ		別表第１の「1.9　ワイヤロープ」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
4.10.7　油圧装置 4.10.8　操作装置 4.10.9　安全装置 4.10.10　車体関係	⑴　上部旋回体		別表第１の「1.3　上部旋回体」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑵　下部走行体（クローラ式のものに限る。）		別表第１の「1.4　下部走行体（クローラ式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑶　下部走行体（トラック式のものに限る。）		別表第１の「1.5　下部走行体（トラック式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑷　給油脂		別表第２の「2.1　ブル・ドーザー及びトラクター・ショベル（クローラ式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
4.10.11　総合テスト			走行及び各作業装置の操作を行い、機能することを確認し、異常振動、異音及び異常発熱の有無を調べる。	各装置が正常に機能し、かつ、異常振動、異音及び異常発熱がないこと。

4.11　建柱車

検査対象の構造及び装置		検　査　方　法	判　定　基　準
4.11.1　原動機	ディーゼルエンジン	別表第１の「1.1.1　ディーゼルエンジン」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
4.11.2　動力伝達装置 4.11.3　走行装置 4.11.4　操縦装置 4.11.5　制動装置	下部走行体（トラック式のものに限る。）	別表第１の「1.5　下部走行体（トラック式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	

4.11.6　作業装置	⑴　オーガー装置	a　オーガーサポート	①　亀裂及び変形の有無を調べる。	①　亀裂及び著しい変形がないこと。
			②　オーガーサポートの連結部のがた及びスライダーの摩耗の有無を調べる。	②　上下及び左右に著しいがたがなく、かつ、スライダーの摩耗がないこと。
			③　オーガー自動スライド装置のスプリングのへたりの有無及び作動の適否を調べる。	③　へたりがなく、かつ、正常に作動すること。
			④　スライダー取付けボルトの緩み及び脱落の有無を調べる。	④　緩み及び脱落がないこと。
		b　アーム	①　亀裂及び変形の有無を調べる。	①　亀裂及び著しい変形がないこと。
			②　ピン及びブシュの摩耗の有無を調べる。	②　著しい摩耗がないこと。
			③　ピン取付けナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	③　緩み及び脱落がないこと。
		c　オーガー減速機	①　無負荷状態で作動させて異音の有無を調べる。	①　異音がないこと。
			②　ボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	②　緩み及び脱落がないこと。
			③　ケース内の油量及び油の汚れの有無を調べる。	③　油量が適正で、かつ、著しい汚れがないこと。
			④　ケース及び出力軸からの油漏れの有無を調べる。	④　油漏れがないこと。
			⑤　サポート及びモーターケースの亀裂及び変形の有無を調べる。	⑤　亀裂及び著しい変形がないこと。
			⑥　サポートのボルトの緩み及び脱落の有無を調べる。	⑥　緩み及び脱落がないこと。
		d　オーガースクリュー	①　スクリューパイプ及びオーガーブレード（別名羽根）の損傷、曲がり及び摩耗の有無を調べる。	①　著しい損傷、曲がり及び摩耗がないこと。